

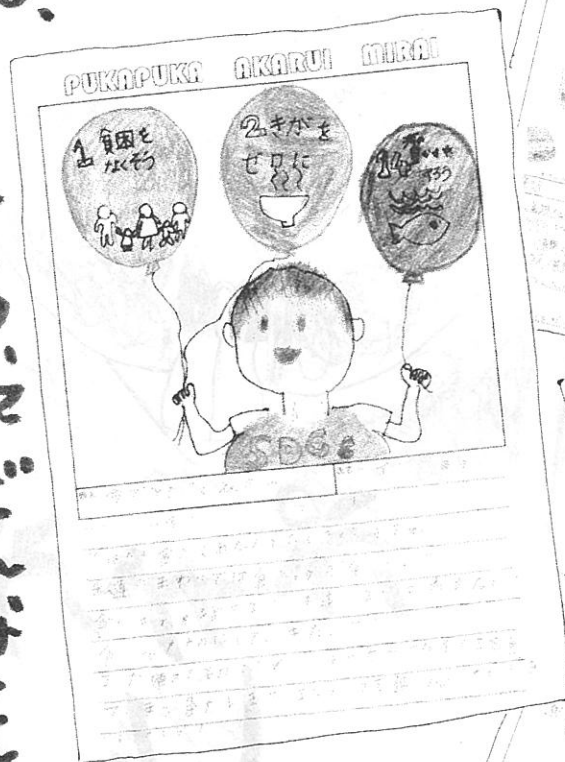
少し涼しくなってきましたね。お変わりありませんか？ かがしんぼんとお届けします。

2021年
9月号

かがしんぼん

絵：みどり

みなさん、
環境についてどんなことを
考えていますか？



ぶかぶかでは、プラスチックから紙由来の容器への切り替え、資源の再利用など環境にやさしい取り組みを進めています。

そんな中、夏休みにはみんなで「環境絵日記」を作成し、環境についての思いや考えをめぐらせてみました。

日々の生活でこんなことに気をつけています
このままだと環境にどんな影響が出るだろう
こんな未来になったらいいな

など、様々な絵日記が集まりました。

絵日記はアート屋わんどで展示をしています。ぶかぶかのFacebookでもご紹介していますので、ぜひのぞいてみてください。



ココロはむ

2021年
9月8日~
2022年
1月23日

＊5会場で開催

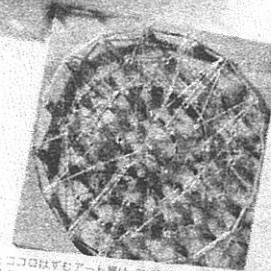
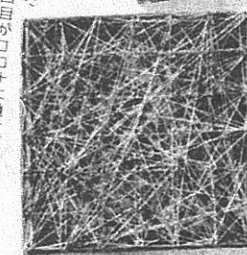
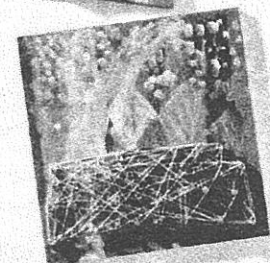
PART 11

アート展



親近北都三区の隣書のある大人と子供、合せて107人がつくりだす「コロはずむアート展」の11回目。コロナに負けずに開催されます。なんだか色々々々あるイベント」と答えます。毎年新たな仲間を加えて「スゴイナイアー！オモシロイ！」がすぐ見つかると思っています。

昨年、これをみた後は、「自分の身のまわりで見つけたものを」「いまのまわりに」「善悪を楽しい気持ちにするもの」を「いつも通るけど何やってるか知らなかったんだー」をぜひ近くの会場に見に来てくだい。作品は「コロコロコロ」をはずませながら、あなたのすぐそばの町にまわります。さうおなたのコロコロ作家の「コロコロ」がつながる一歩になります。

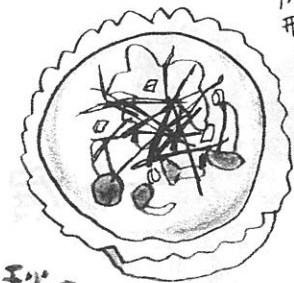


オニラインで鑑賞できる動画も企画中です。お楽しみに！



フクロはずむ'アート展 はじまります!

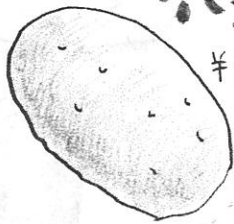
緑区、青葉区、都筑区の福祉事業所の作家たちによるアート展です。
9月8日(水)より、カフカフケムにて始まります。その後、カフカフ川和、
元祖福祉ホーム、アート屋わんど、スペースナナを巡回します。
作家一人ひとりの、その人らしさ満載のアートがお待ちしています!



秋の
たっぷり
きのん
¥220

しめじ、エリンギ、
パンにも入れて
いる酵母菌
で具材を
作っています。

焼き芋パン



¥180

大根、カブ、
里芋など
秋・冬も収穫の
楽しみがいっぱいです。



秋冬野菜の
植えつけが始まっています。

さつま芋のあんこ
シナモンで香りづけ
しました。小ぶりの
さつま芋型に
成形しています。

9月 ぷかぷかさんの
おひるごはんメニュー 2021

日	月	火	水	木	金	土
☺ランチ ¥770			1	2	3	4
☺おいしいお茶 ¥250			お魚	ポーク ビーンズ	コロケ	休
5	6	7	8	9	10	11
休	お魚	ハムバーグ	ハンバーグ	からあげ	カレー	休
12	13	14	15	16	17	18
休	マカロニ	ビーフン	オムレツ	豚肉の しょうが焼き	お魚	休
19	20	21	22	23	24	25
休	休	豚肉の ポルコ	お魚	スパゲッティ	休	休
26	27	28	29	30		
休	お魚	クラタン	豚肉の しょうが焼き	肉団子の あんかけ		

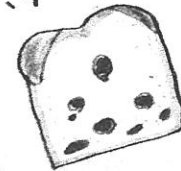
※メニューは変更になる場合があります。

🍴
ランチのご予約は 045-922-6775
15時以降は 045-923-0282
まで、お願いします。

営業日の
お知らせ

- ◆ 9月23日(木・祝)は営業します。
- ◆ 9月20日(月・祝)・24(金)はお休みします。
- ◆ 9月の土曜営業はありません。

パウンドケーキ*



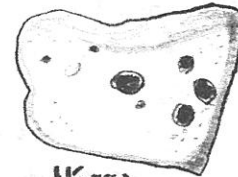
オートミール
クッキー*



フレッシュな
ブルーベリー
チーズケーキ



ブルーベリーが
なくなるまでの
お楽しみです。



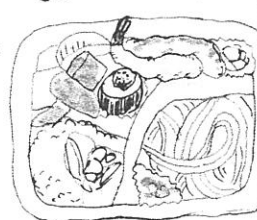
米粉シフォン*

*甘味と酸味がぎゅっとつまった
セミドライのブルーベリーを使用。

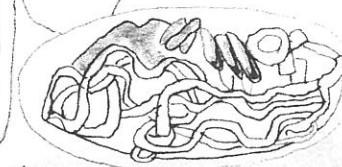
ぷかぷかさんの
新治の木のブルーベリーの
おかしたち

杏仁豆腐

そうめんセット



冷やし中華



おためし
ください！



新メニュー

わらび餅おぐら生ロール

ロールケーキの中心に
わらび餅が入っています。

生クリームで
スポンジとあんこを
包み
ました。

9月の
おすすめ

パラリンピックの選手が

「私は自分を障害者と思っていない」

と言っていたそうで、ま、どう思つかは人それぞれなのですが、共生社会を謳うパラリンピックで、障害者を否定する言葉が出てくるのは、なんとも残念です。障害者をマイナスとしか見ない社会の反映なのだと思います。

ぶかぶかは彼らに惚れ込んで始めた事業所なので、マイナスどころか、いっしょに生きていかなきゃソン！だと思っています。障害を克服しよう、なんて全く考えてなくて、そのままのあなたが一番魅力的、と言い続けています。

そんな彼らといっしょにぶかぶかを作ってきました。そんなぶかぶかは誰にとってもホッとできる場所であり、何よりも楽しい場所です。障害のあるぶかぶかさんたちのおかげで、こんな素敵な場所ができたのです。ぶかぶかにとって、彼らは「なくてはならない存在」なのです。

もし社会全体が、障害者をそんな風に受け止めていれば、冒頭で紹介した

「私は自分を障害者と思っていない」

などという言葉は、多分出てこなかったのではないかと思います。あなたは どう思いますか？

高崎 明



NPO法人ぶかぶか

045-453-8511

横浜市緑区霧が丘3-25-2-205

NPO法人ぶかぶか

検索

<https://www.pukapuka.or.jp/>